

平成22年10月22日

新城市長 穂積亮次 様

新城市総合計画市民委員会  
会長 夏目 みゆき

新城市総合計画の進捗状況について(答申)

平成22年5月27日付、新企2・1・2で総合計画市民委員会（以下、「委員会」という。）に諮問のありました「新城市総合計画の進捗」につきましては、過日8月2日に、新城市総合計画（以下、「本計画」という。）平成21年度実施計画書に掲げた主な事務事業の評価結果と、平成23年度に優先的に実施すべき主な事務事業について、委員会での審議結果を答申しました。

その後、答申を踏まえた平成23年度の主な事業（枠外予算配分事業）が決定され、次年度予算編成が本格的に進められるにあたり、枠内配分予算及び中期基本計画の中で、なおも優先的に取り組むべく施策・事務事業について、以下のとおり答申いたします。

記

今回の答申は、8月2日に行った答申をさらに追加補足し、優先すべき施策・事務事業についての委員会意見をまとめたものです。よって、予算編成及び中期基本計画を検討されるにあたっては、本答申のみならず、前回答申の趣旨を十分に踏まえられることを望みます。

1 事務事業評価シート及び実施計画シートの記載について

事務事業評価の目的は、施策の成果目標と個々の事務事業の成果との因果関係が妥当であるかを明らかにすることであり、市民に対して施策・事務事業の内容と成果を正確に伝えることは不可欠な条件です。

前回答申の指摘にもありますが、実際のシートの中には、単年度ベースの予算執行資料としての記述に留まり、市民への公表を前提に、経年的な進捗や成果を説明する責任を十分に果たしていないものが多く見られますので、改善を図られるよう望みます。

- 来年度導入予定の「事務事業評価システム」を、市民公表を前提に再検証し、本計画の「策定の視点」の一つである「みんなで使う視点」の趣旨「市民が目標を理解し成果をチェックできる計画」となるよう、分かりやすい評価シート及び実施計画シートの調製に努めてください。

## 2 平成 23 年度枠内配分予算及び中期基本計画の中で、なおも優先的に取り組むべく施策・事務事業について

### (1) 市民自治社会創造

前回の答申では、市民自治社会創造プロジェクトは本計画の最重要プロジェクトであり、めざす市民自治社会の姿や必要性について、市民への周知と理解を得ることを要望しました。

来年度から始まる中期基本計画の期間中には、自治基本条例や地域自治区制度が開始予定となっており、いよいよ総合計画の本丸が動き出します。本格的な市民議論を前に、市民理解をどう進めるべきかを庁内で十分に検討され臨まれることを望みます。

- 基本となる自治基本条例の考え方をはじめ、地域自治組織のあり方、地域自治区制度の内容と導入のスケジュール、先行する地域担当制度との関わり、市民自治社会によって市民生活の何が変わるのか等々、市民に分かりやすい説明を心がけてください。
- 説明には十分な時間をかけるとともに、市民各層の説明要請に応えられるよう、全職員の理解促進に努めてください。

### (2) 自立創造

前回の答申では、潤い豊かな地域資源に囲まれた質の高い居住空間を創造するため、都市・生活基盤の整備の推進や産業振興を進めるとともに、郷土愛を育む豊かな学びを通じた地域文化の伝承、次世代人材育成を進められるよう要望しました。そこで、改めて地域資源を見直し、担当各課を超えた総合的な連携体制の元で施策・事業の立案に臨まれることを期待します。

- 既存の文化財（文化財指定の無い古城址などを含む）や森林資源、農産物、DOS スポーツ等の担当各課が、観光振興及び地域振興に連携して取り組む体制の整備に努めてください。
- 新城市史の編纂は、自然史分野での取り組みが伺えますが、他の分野についても郷土資料の収集・保管に努められるとともに、学校教育や生涯学習の分野でも地域教材の積極的な活用に努めてください。
- 今年度末とされる庁舎建設の候補地選定を機に、中心市街地のあり方についての市民議論が活発化することが予想されます。合併後の

新城市において、現在の新城駅を中心とした中心市街地の整備を行うことが、現在及び将来の市民生活にどんな効果をもたらすのかを十分に研究・整理され、中心市街地住民に限らず、市民各層へ周知のうえで必要な事業の立案に取り組みられるように努めてください。

### (3) 安全・安心の暮らし創造

市民病院の再建は、市民満足度調査の結果を見ても、市民の最も関心のある分野の一つです。医師確保に向け成果をあげる他市の事例を参考に、市民不安を払しょくするための医師確保事業に、引き続き精力的に取り組まれることを期待します。

- 病院事業全般にわたる改善計画の推進に引き続き努められるとともに、地元出身医師等の招へいに縁故を最大限に活用できるよう、市民に対して情報提供を呼びかけるなど、病院本体の充実に最大限の努力をお願いします。
- 市民病院への不安は、情報不足もその原因の一つだと考えます。経営状況等を説明する出前講座の展開に合わせて、市民が目にし、耳に出来る情報提供の媒体及び方法をご検討ください。

### (4) 環境首都創造

今年度開催されているCOP10を契機に、市民の目に触れ参加しやすく、環境首都を掲げる本市に相応しい積極的な地球温暖化対策事業の展開を期待します。

- 環境基本計画やアジェンダ21を推進するために、全ての課がそれぞれの施策・事業の中に「環境負荷低減対策」を組み入れるとともに、地球環境を考える市民参加型事業を提案されるよう努めてください。

### (5) その他

今回の審議では、見直し又は廃止すべき事業についての審議も試みましたが、事務事業評価シートからでは十分な情報が得られず、委員会として事業の見直し・廃止を提案するには至りませんでした。

しかし、今後、新城市としてはこうした取り組みも積極的に進めるべきであり、まずは、各部局単位で候補事業を挙げ検討されたいうえで、当委員会又は別途市民委員会へ十分な情報提供とともに諮問されることを望みます。

以上